

特集

【チャレンジ】 challenge

1人で出来ることの限界・・・

MK

私は複数人でどこか旅行に行ったり、スポーツをしたりすることが好きですが、1人で行動するのも好きです。ただ、1人では行きづらくて(乗りづらくて)困っている場所があります。

私は外食が好きなのですが、例えば焼き肉を食べたいと思った時に、1人で焼肉店に入るのは勇気がいられます。ただ、焼き肉くらいであれば、誰かを誘えば気軽に来てくれるので、困ったことはありません。

また、私は旅行が好きです。旅行に関しては、何度か1人旅をしたことがあり、1人で観光名所を楽しむことはできるので、特に困りません。

なにで困っているかという・・・

最近、千葉県の某有名テーマパークの「ランド」の方の年間パスポート(年パス)を買いました。パレードを見るのが好きで、週末によく行っています。ただ、周りに年パスを持っている人がおらず、入場料も高いため、誰かを気軽に誘うことができません。なので、1人で行くことが多いです。

1人で行くときは、パレードの1時間くらい前からゆっくりと場所取りをして、ゆとりをもってパレードを楽しんでいます。

年パスを買ったことによって、パレード欲は満たされました。しかし、最近はパレードを見た後、何もせずに帰るのも寂しくなってきた、アトラクションに乗って帰りたくなってきました。誰かとアトラクションに乗るときは、声を出してはしゃぐのですが、私はシャイなので、1人で乗ってはしゃぐことができません。パレードを見るときは曲を覚えて1人で歌ったり、キャラクターに手を振ったりできるのですが、アトラクションには1人で乗れません。

せっかく年パスを買ったのに、アトラクションにあまり乗らないとなると、万が一パレードを見すぎて飽きてしまったときに、することがなくなってしまいます。

そこで、今年挑戦することは、毎週末、パレードを見た後に、最後に急流を落下するあのマウンテンにシングルライダーとして乗り込み、落下するときに1人で叫んで楽しむこと、にします。

ヤブツバキ

種まく人

お昼休みに事務所の前の皇居外苑をよく歩くのですが、ある時、お堀脇の高さ1mほどの植え込みにひっそり咲く赤い椿を見つけました。

奥まった所で、目線よりも上、かつ手前には他の植栽もあり人目に付きにくい所なのですが、高さ幅共に3~4mはありそうななかなかの巨木で、私が持っている椿のイメージそのままの、遠慮がちに開いた一重の花弁から黄色い雄蕊がちょこっと覗いた小ぶりの可憐な花が、濃い緑の葉を背景に何輪も咲いていました。その凛とした和を感じさせる佇まいに心を奪われ、それ以来、通る度に眺めて楽しんでいました。

が、花の時期はそう長く続かず、花は落ち、さて、どんな実が成るのだろうか？と何の気なしに観察していたところ、直径4cm程の姫リングのような丸い実が成りました。実は緑から赤茶へ変わり、その後、茶色く乾燥し、ある日弾けて、中から小石のような黒い大きな種がこぼれ落ちていました。種の多くは土の上に留まっていたましたが、いくつかは斜面を転がり下の歩道に落ち、種と知られずに踏まれるか蹴られるか、あるいは雨と共に排水溝かお堀に流されるか・・・といった末路を辿りそうでしたので、それは切ないと拾ってベランダの植木鉢に植えてみました。

すると・・・なんと、芽が出ました。

半年ほど経ちましたが、順調に成長し、大きいものは60cmを超えました。

椿は伸びるのが早いのですね。

そうです、私のチャレンジは、いつかこの木に花を咲かせること。

何年後になるかわかりませんが、達成しましたらその画像と共にまたご報告させていただこうと思います。



【チャレンジ】

challenge

海の向こうの刺激を求めて

たまご

チャレンジと胸を張って言うにはお恐れ多いですが、密かに毎年心がけていることがあります。それは「年に一度は海外へ行く」こと。もちろん、リフレッシュの意味も込めて行くのですが、やはり自分が生まれ育った国以外で何泊かすることは毎度刺激になります。空港に行く時点ですでに気持ちは高まりますが、到着した途端、見慣れない景色と普段とは違う会話の言語にいつもワクワクさせられます。

そんな私、ここ何年かアジアに行く機会が多く、改めて同じアジアでも違うなあと思うことがたくさんありました。まずはお隣韓国。いつも印象的なのが電車でもバスでもみんな普通に携帯で通話をしていること。韓国人の友人によれば逆に日本の電車があまりに静かで衝撃的だったそうです。詳しい道路交通法は知りませんが、バスやタクシーの運転手さんもお客さんがいようが好き勝手に通話しています。その代わり(?)お喋り好きな人が多いのか、話しかけるとすごく楽しそうに返してくれます。そしてお次は香港。香港へは二年連続で行きましたが、アジアがMIXされた国という印象。それがわかるのがドラッグストア。よ〜く見ないとほぼ韓国や日本・台湾製品です。人種も多種多様なイメージですが、英語は韓国の方が圧倒的に通じます。(アジア圏の友人たちからは日本人の英語のできなさにびっくりしたとも聞きましたが…トホホ)

さて、旅行で私が一番楽しみにしているのがやっぱり食事。気に入ったメニューがあれば現地のスーパーでシーズニングを購入して、日本で再現してみるのがお決まりとなっています。オススメはシンガポールのハイナンジーファン(海南鶏飯)!日本でも売っていますが断然現地の方が美味しいですし、炊飯器やお鍋で簡単に作れるのもいいです。ご興味ある方はぜひ。

次に狙うはスペイン!どこに入ってもハズレなしと言われるバルで美味しいご飯とワインを夢見ているのです。。



チャレンジ

クリップ

【マニュアル車】

先日、病院に付き添うことになった帰り、マニュアル車を運転しなければならない事態に。マニュアルで免許を取って以来、オートマ車しか運転してこなかったのが不安に駆られました。

病院から出発し病院に戻ってくるわけにはいかないので、体面を保ちつつ断る言い訳をしましたが退路をふさがれ諦めて運転することに。。

慣らし運転をしてから出発し、無事に帰ることが出来ました。それらしい言い訳をして運転を拒んでいた当人は結果にしたり顔でしたが、練習のために駐車場内を小一時間ぐるぐる周り続ける様子を院内から見ていた家族は冷めた目をしていました。

マニュアル車の楽しさを再確認すると同時に、免許は研磨が必要だと思い知らされたので今年の夏、田舎に帰省した際にも、マニュアル車の運転に再チャレンジしようと思います。

【出勤時間】

通勤にドアtoドアで1時間から1時間20分ほどかかります。電車の乗車時間は25分、路線バスは15分程ですが、バスは定刻通りに運行しておらず、たいがい15分程の余裕を見ておく必要があります。

今年2月は記録的な寒さでバス停に留まっているのが辛かったので、500mほど離れた次の停留所まで歩くことにしました。歩いている最中にバスに追い抜かれる確率は20%ほどで2つ先の停留所まで歩くとは50%。追い抜かれた時のダメージは思いの外大きく、電車の運行状況によっては遅刻の危険性もあり、駅まで走る羽目になります。

運動不足の私には、自然と体を動かせる良い機会なので、この毎朝の賭けを続けたいと思います。ただ一点、走ったことで持参した弁当の中身がごちゃ混ぜになるのはいただけません。。

上下動の少ない、美しいランニングフォームを身に着け、結果キレイなお弁当にありつけるようになります。